

DBP吸収量測定(DBP吸油量測定)

吸収量測定器 / Absorption Tester

型式 MODEL

あさひ総研社製 S410E

概要 OVERVIEW

カーボンブラックは複雑な凝集体を形成しており、粒子同士が融着した状態はストラクチャーと呼ばれています。DBP吸収量(DBP吸油量)はそのストラクチャーの粒子空隙にDBP(フタル酸ジブチル)がどれだけ吸収するかを求める測定方法です。一般的にストラクチャーが発達しているカーボンブラック程、DBP吸収量の値は大きくなります。

原理 PRINCIPLE

回転翼でかき混ぜられている試料にDBPを段階的に滴下し、滴下したDBP量と回転翼にかかるトルクの関係からDBP吸収量は求められます。

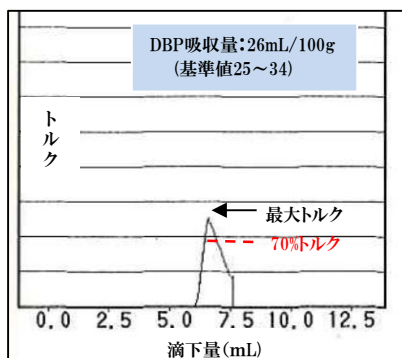
仕様 SPECIFICATION

混合層容積	200mL
必要試料量	100mL
液滴下速度	4mL/min(自動滴下時)

対象試料	
■	カーボンブラック
■	その他粉体(顔料、アルミナ等)

事例 APPLICATION

測定事例：DBP吸収量が25~34mL/100gのカーボンブラック試料を測定。JIS K 6217-4の規格に準じて、最大トルクの70%でDBP滴下量を算出しました。



測定結果チャート

装置外観



写真：あさひ総研社提供

測定前



測定後



※JIS K 6217-4の検量線補正には対応しておりません。